

いじめの実態把握
と取り組み
防災士



公明党
津山市議員
広谷桂子

教育

問 いじめの実態把握といじめ防止の取り組みは。エンパワーメント（自分の内在する力）を高めるプログラムを導入しては。

答 平成26年度のいじめの認知件数は前年度より減少している。また、年度内に解消または一定の解消は97・9%である。

昨年9月に「津山市いじめ問題対策基本方針」を定め、いじめ防止啓発劇やチラシ配布など児童生徒が主体で取り組んでいる。その取り組みを通してエンパワーを高めることができるかと考えている。



防災

問 自主防災組織にとって重要な防災士の資格取得講座受講料の補助制度の周知徹底と見直しを。防災士養成講座を津山で開催しては。

答 防災士の重要性と補助制度の一層の広報に努める。養成講座の開催は備中県民局管内で取り組んでいる事例もあり、検討する。

第5次総合計画に
生きて働く施策を
期待！



市民と歩む会
黒見節子

雇用

問 若い人の経済生活の安定を支える雇用は。

答 高校生への就職情報提供や高専・大学等の学生への就活学生登録制度を利用しての就職支援に加え、今年度から地域内企業へのインターンシップの支援も実施している。

問 住み慣れた家での今後の介護施策は。

答 地域包括支援センター

介護

ターでは、介護支援専門員、社会福祉士等を配置し支援している。生活支援サポーターは現在46人が登録、軽易な作業を依頼している。

問 超小型モビリティの実証事業の経過は。

答 26台で展開中で、学校の交通安全教室でも活用して好評である。試乗会には62人が参加し、今後、アンケートも行う予定である。



交通安全教室の様子

定住

Uターン就職者の
借入奨学金の返済
助成を検討！



公明党
津山市議員
原行則

問 新卒者等が地元企業へUターンして就職した場合、借入奨学金の返済助成を行うべきでは。

答 この制度は若者の定住促進のために有効な施策である。大学生等が津山市に定住・就職した場合に返済額の一部を補助する独自の制度を検討している。

問 転入者が転出者を上回る社会増を実現し、人口減少に歯止めをかけることが重要。どのように実現していくのか。

答 人口の社会増を図るためには地域産業の活性化により、やりがいのある安心して働ける仕事の創出が重要である。

獣害対策



問 獣害被害対策の防護柵設置補助が27年度は申込み者が多数のため通常の50%から34%に下がった。ぜひ2分の1は堅持していただきたい。

答 今後の事業実施では早急な要望調査を行い、必要額の把握に努める。

◆選挙

【その他の質問項目】